

## 幡多地区社会教育関連団体の総会が開催されました

令和6年5月17日（金）に幡多地区社会教育連絡協議会の総会が行われ、令和6年度の幡多地区の社会教育活動が新しくスタートしました。その後も婦人連合会、小中学校PTA連合会、文化協会、社会教育委員連絡協議会の総会が次々と開催され、新しい役員や今年度の活動について話し合い、幡多地区の社会教育をさらに進めていく取組が決定しました。今後文化財保護連絡協議会の総会も開かれます。それぞれの地域の活性化、課題解決、安心・安全な居場所づくり等、にご尽力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

### 各団体の総会の紹介



## 幡多地区社会教育団体の研修の紹介：各団体の総会後に第1回目の研修が開催されました。



### 社会教育連絡協議会の研修

県教育委員会生涯学習課の課長補佐に講師になっていただき、第4期高知県教育振興基本計画に基づいた県の社会教育の方向性についてお話しいただきました。その後、社会教育行政・公民館・人権教育・社会体育・図書館・歴史文化の6部会に分かれ、昨年度の事業の成果と課題を共有し、今年度の事業について6市町村で話し合いをしました。各部会の固有の課題や新施設の利用方法、中学校部活動の地域移行について熱心な話し合いが行われました。



### 社会教育委員連絡協議会の研修

高知県社会教育委員をされている、特定非営利活動法人GIFTの副理事長、眞鍋大輔さんに講師をしていただき、「若い力を伸ばす仕組みづくりへの挑戦～」と題して、法人の活動を紹介していただきました。子どもたちの豊かな成長を育むために、子ども食堂や自然体験活動を企画し、厳しい環境の子どもたちの心と身体の成長を支えられていました。「準備しすぎない」、「大人は口をはさまない」など自発性や協働を促す取組に、共感する参加者が多かったです。



### 文化協会の研修

例年、会場場所となった市町村の伝統芸能や文化的事業を参観することで、幡多地区の文化交流を図るようになっています。今年度は、黒潮町の「大型紙芝居 読み聞かせ」の講演をしていただきました。地元の催し物がある際や保育園、学校で黒潮町に伝わる話や昔話の読み聞かせを通して、子どもたちに豊かな情操を育てている姿を見せていただきました。また、日々の練習が自身の生涯学習になっていると伝えてくださいました。

## 高知県文化協会総会が行われました。

7月6日（土）に南国市の地域交流センターMIARE!で行われた総会の後、研修会が行われ、三原村の森本時子さんを中心とした3B体操の実演と三原村教育委員会の井上さんの講演「三原村社会教育係から見た三原村の文化活動」が行われました。県の文化協会の役員や総会参加者の前で、日頃練習している体操をはつらつと発表され、大きな拍手を受けていました。また、井上さんは自身が感じている三原村の魅力や社会教育推進の重要性を語られました。

また、高知県文化生活部から、令和8年10月25日（日）に高知市春野で開催される「国民文化祭」の紹介がありました。皆さんの活動を全国規模で発表できる機会になります。また随時紹介していきます。

